

伊吹有喜トークイベント

本

と

おいしいお話

新潟県を舞台にした映画「ミッドナイト・バス」の原作者によるトークイベントです。

『ミッドナイト・バス』や「BAR追分」シリーズに登場する新潟の食にまつわるエピソードをお楽しみください。

秋の読書週間記念事業



伊吹有喜さん

三重県出身。2008年「風待ちのひと」（改題 夏の終わりのトラヴィアータ）でポプラ社小説大賞・特別賞を受賞してデビュー。二作目の『四十九日のレシピ』がドラマ化・映画化される。2014年に刊行した『ミッドナイト・バス』は山本周五郎賞・直木賞の候補になり、2018年映画化予定。

トークナビゲーター
佐藤智香子さん



FMPORT79.0 ナビゲーター
料理教室「waioli kitchen」主宰

平成 29 年

11 月 4 日 土

13:30-15:00(13:00開場)
新潟県立図書館ホール

定員 180 名
入場無料

Check!

サイン会開催のお知らせ

講演終了後、会場においてサイン会を開催します。
ホール前で市内書店より著作を購入された方にサイン
会整理券を配布します。

主催 新潟県立図書館 後援 新潟県読書推進運動協議会 新潟県図書館協会

お申込方法

●講座名・開催日・郵便番号・住所・参加者氏名・電話(FAX)番号をご明記の上、①～④のいずれかの方法でお申込みください。

① はがき： 〒950-8602 (住所省略可) 新潟県立図書館 企画協力課 行き

② FAX： 025-284-6832

③ 新潟県立図書館ホームページ：「イベントの情報」→「イベント申し込みフォーム」から
<https://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/>

④ 県立図書館総合案内カウンター

※お送りいただいた個人情報は、この事業以外に使用しません。

●募集は10月25日(水)までですが、定員になり次第、締め切らせていただきます。

●先着順で入場整理券を送付します。

お問い合わせ先 新潟県立図書館 企画協力課 Tel 025-284-6001 (代表)



いきいき県民カレッジ登録講座

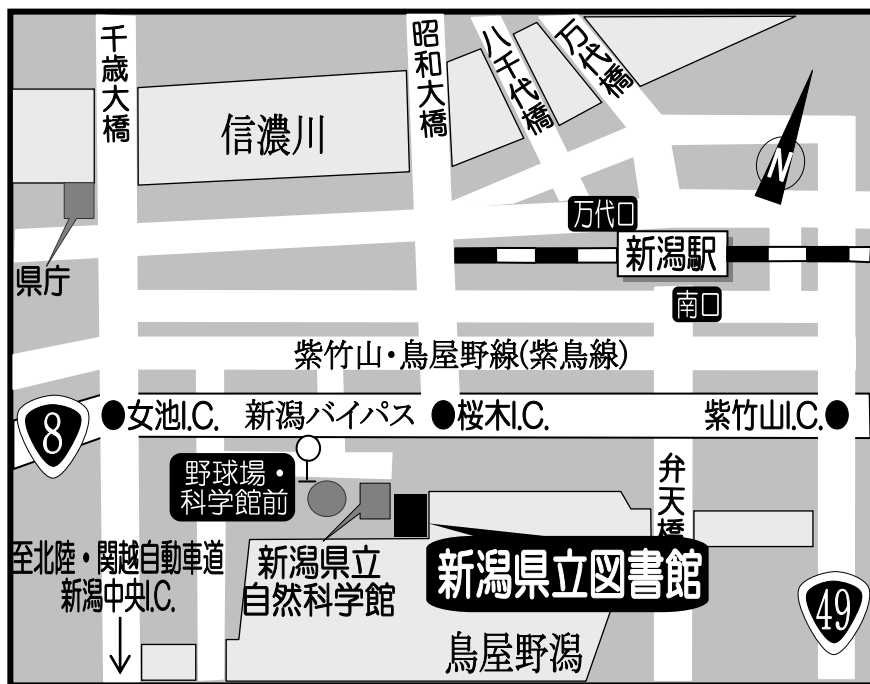


新潟県立図書館平成29年度秋の読書週間事業

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテナイ(アテネ)の聖鳥でもありました。

古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目に大きなメガネをかけた、すまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。公益社団法人読書推進運動協議会では、森の奥深く、静かに瞑想にふけるこの「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとしてもっともふさわしいものと考え、長い間使用してきました。

交通案内 新潟県立図書館 新潟市中央区女池南3-1-2



- ◆JR 新潟駅(南口)から
- バス S51, S52 女池線/【女池愛宕】【新潟市民病院】行きに乗車20~25分
【野球場・科学館前】で下車徒歩8分
- ※ バスは朝夕の通勤時間帯を除き、30分に1本程度です。
- ※ 新潟交通ホームページで、時刻表がご覧になれます。<http://www.niigata-kotsu.co.jp/>
- タクシー 新潟駅南口から15分程度です。
- ◆なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は、公園駐車場(200台(無料))をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

毎年恒例!

古本再生市のお知らせ

11月11日(土)・12日(日) **2日間の限定開催**



思い出の本に再会できるかもしれない年に一度のチャンス。詳細は、県立図書館ホームページ又はチラシをご覧ください。

会場：県立図書館 エントランスホール